

記載例 《車両洗淨施設》

様式第1（第3条関係）（表面）

届出日は、工事着手の60日前までに！！

特定施設 ~~（有害物質貯蔵指定施設）~~ 設置 ~~（使用、変更）~~ 届出書

平成24年 4月 1日

岐阜市長 殿

住所 岐阜市今沢町18番地
届出者 氏名 (株)岐阜
代表取締役 岐阜 太郎

水質汚濁防止法第5条第1項、~~第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）~~の規定により、特定施設 ~~（有害物質貯蔵指定施設）~~ について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		(株)岐阜 今沢店	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		岐阜市今沢町18番地	※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	71 自動式車両洗淨施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	<u>別紙1のとおり。</u>	※備考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	<u>別紙2のとおり。</u>		
	△汚水等の処理の方法	<u>別紙3のとおり。</u>		
	△排出水の汚染状態及び量	<u>別紙4のとおり。</u>		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	<u>別紙5のとおり。</u>		
△排出水に係る用水及び排水の系統	<u>別紙6のとおり。</u>			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ点を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

記載例 《車両洗淨施設》

一つの特定施設に一つの番号を付し、設置の構造図（カタログ等）を添付する。
全く同じ施設を2基以上所有している場合は、備考欄などに基数をしるし、一つの番号で処理してもよい。
一度使用した番号は、二回以上使用してはならない。

別紙1

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	1	2
特定施設号番号及び名称	71 自動式車両洗淨施設	71 自動式車両洗淨施設
型 式	GD型	GD型
構 造	鉄鋼製	鉄鋼製
主 要 寸 法	幅 3,600 mm 高 2,700 mm 奥 2,300 mm	幅 3,800 mm 高 2,900 mm 奥 2,500 mm
能 力	処理能力 6台/時間 所要時間 10分/台	処理能力 10台/時間 所要時間 6分/台
配 置		別紙6参照
設 置 年 月 日	平成16年 4月 1日	平成 年 月 日
工事着手予定年月日	平成 年 月 日	平成24年 6月 1日
工事完成予定年月日	平成 年 月 日	平成24年 6月 2日
使用開始予定年月日	平成 年 月 日	平成24年 6月 3日
その他参考となるべき事項	店舗改装のため、平成24年6月1日入替廃止予定。後日、廃止届出提出予定。	新規設置

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

記載例 《車両洗淨施設》

別紙 2

特定施設の使用の方法

一つの特定施設に一つの番号を付し、施設の使用方法を記す。全く同じ施設を2基以上所有している場合は、備考欄などに基数をしるし、一つの番号で処理してもよい。一度使用した番号は、二回以上使用してはならない。

工場又は事業場における施設番号		1		2	
特定施設号番号及び名称		71 自動式車両洗淨施設		71 自動式車両洗淨施設	
設置場所				別紙6参照	
操業の系統					
使用時間間隔		随時		随時	
1日当たりの使用時間		約1時間		約1時間	
使用の季節的変動		なし		なし	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量		洗剤 0.13 ℓ / 日 ワックス 0.8 ℓ / 日		洗剤 0.10ℓ / 日 ワックス 0.8ℓ / 日	
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	7.0	7.0	7.0	7.0
	BOD mg/ℓ	20	25	20	25
	COD mg/ℓ	20	25	20	25
	SS mg/ℓ	25	30	25	30
n-ヘキサン mg/ℓ	2.0	2.5	2.0	2.5	
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		1.5	2.8	1.4	2.5
その他参考となるべき事項		店舗改装のため、平成24年6月1日入替廃止予定。後日廃止届出提出予定。		新規設置	

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

記載例 《車両洗浄施設》

一つの排水処理施設に一つの番号を付し、設置の構造図（カタログ等）を添付する。全く同じ施設を2基以上所有している場合は、備考欄などに基数を記し、一つの番号で処理してもよい。一度使用した番号は、二回以上使用してはならない。

別紙3

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	1								
処理施設の設置場所	別紙6参照								
設置年月日	平成16年 4月 1日				年 月 日				
工事着手予定年月日	平成 年 月 日				年 月 日				
工事完成予定年月日	平成 年 月 日				年 月 日				
使用開始予定年月日	平成 年 月 日				年 月 日				
種類及び型式	油水分離層（4槽式）								
構造	鉄筋コンクリート								
主要寸法	450×450×1,100(mm)								
能力	10.0 m ³ /日								
処理の方式	自然分離式								
処理の系統	別添第1図								
集水及び導水の方法	排水溝及び地下配管								
使用時間間隔	連続								
1日当たりの使用時間	12時間								
使用の季節変動	なし								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	なし								
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	7.0	7.0	7.0	7.0				
	COD mg/ℓ	20	15	25	20				
	BOD mg/ℓ	20	15	25	20				
	SS mg/ℓ	25	20	30	25				
n-ヘキサン mg/ℓ	2.3	2.0	2.5	2.3					
量 (m ³ /日)	1.4	1.4	2.5	2.5					
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	廃油5ℓ/月、土砂15kg/月								
排出水の排出方法	公共下水道接続				下水道へ流入の場合は、「下水道接続」と記入				
その他参考となるべき事項	〇〇業者に委託								

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

排水溝が複数存在する場合は、排水口ごとに数値を記入。

工場又は事業場における施設番号					
排水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH BOD mg/l COD mg/l SS mg/l n-ヘキサン mg/l				
排水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項		公共下水道接続			

公共用水域へ排水される水を対象としているため、下水道へ排出する場合は、本項への記入不要。

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

記載例 <<車両洗淨施設>>

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

COD、窒素、リンの各項目ごとに1枚、計3枚作成

		指定項目の別									
業種その他の区分	汚染状態 (mg/l)	水量 (m ³ /日)						汚濁負荷量 (kg/日)		※	
		通常		最大		Q _{co}	Q _{ci}	Q _{cj}	通常		最大
特定排水											
合計											
種類及び用途	汚染状態 (mg/l)	水量 (m ³ /日)				汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常		最大		通常	最大				
特定排水以外の排水											
合計											
その他の参考事項	公共下水道接続										

下水道へ流入の場合は、本項すべて記入不要

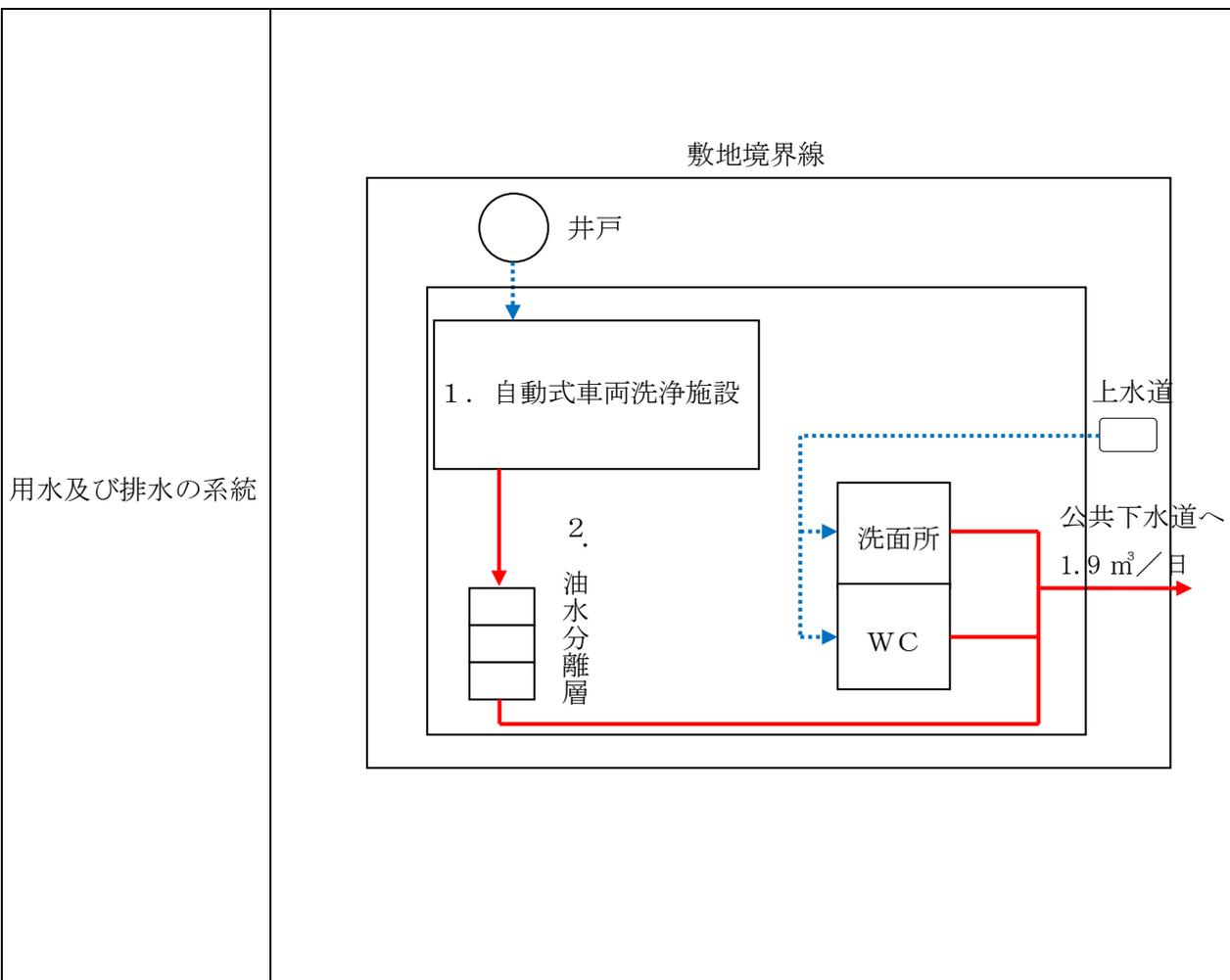
備考

- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{no}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{po}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

記載例 <<車両洗淨施設>>

別紙6

用水及び排水の系統



用水及び排水の系統

	用途	使用水	用水使用量 (m ³ /日)
用途別 用水使用量	洗淨用水	井戸水	1.4
	その他	上水道	0.5